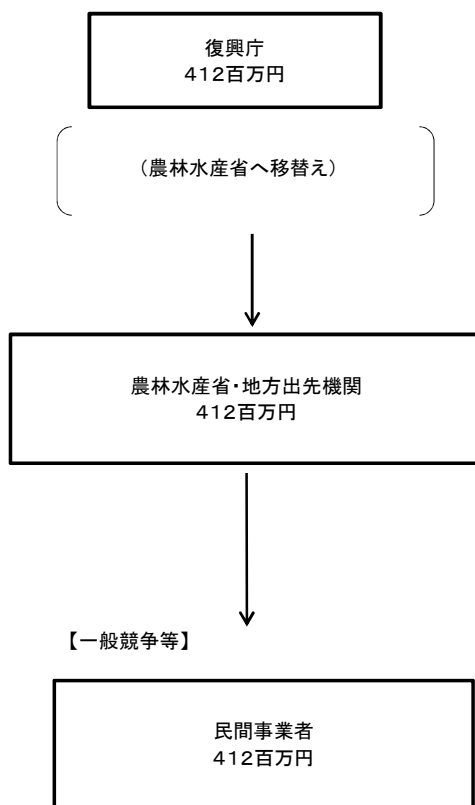


平成25年行政事業レビューシート					(復興庁)			
事業名	被災地域における庁舎等除染事業		担当部局庁	復興庁	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成26年度～未定		担当課室	統括官付参事官(予算・会計担当)	参事官 大野 秀敏			
会計区分	東日本大震災復興特別会計		政策・施策名	除染実施計画				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法		関係する計画、通知等					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う、原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染に対応するため、放射性物質汚染対処特措法に基づき市町村が定める除染実施計画に沿って農林水産省及び所管独立行政法人の所有する施設等の除染を行い、人の健康又は生活環境に及ぼす影響を速やかに低減することを目指す。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	除染業務を専門業者へ発注し、農林水産省及び所管独立行政法人の所有する土地、庁舎、宿舍等の放射線量を低減する。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		補正予算						
		繰越し等						
		計					412	
	執行額						412	
	執行率(%)							
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	農林水産省及び所管独立行政法人の施設等が所在する市町村と連携し、市町村が定める除染実施計画に基づき土地、庁舎、宿舍等の放射線量を低減する。		成果実績	-	-	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	上記市町村が定める除染実施計画に沿って除染を実施する。		活動実績 (当初見込み)	-	-	(-)	(-)	(-)
単位当たりコスト	-		算出根拠	発注業務毎の実施規模が異なるため、単位当たりコストを算出することが適当でない。				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	放射線量低減処理業務庁費	-	412					
	計	-	412					

事業所管部局による点検				
	項目	評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。	○	特措法及び市町村が定める除染計画において、国が所有する施設等については、国が除染を実施することとなっている。また、原子力災害からの被災地域の復旧、復興にあたっては、放射性物質の除染が喫緊の課題である。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。	○		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	—	—	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	—		
	単位当たりコストの水準は妥当か。	—		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	—		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	—		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	—		
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	—	—	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	—		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	—		
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 (役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	○	平成25年度までは環境省からの支出委任により各省庁で所管財産の除染を実施してきたが、平成26年度より各省庁の所管財産は各省庁で予算要求を行い除染を実施するよう整理されたため、適切な役割分担がなされている。	
	事業番号	類似事業名		所管府省・部局名
点検結果	<p>【事業の成果目標及び活動指標が立てられているか、また、事業効果のシミュレーションが厳密に行われているか(費用対効果、投資対効果等)、その際、より効率的な他の手段の選択の可能性について、真剣な検討が行われているか】</p> <p>・当該事業は、特措法及び市町村が定める計画に沿って、国及び市町村が迅速かつ適正に進めていくこととしている。</p> <p>【直接の利害関係者からの要望にとどまらず、広く国民のニーズに応えるものとなっているか】</p> <p>・市町村が定める計画に沿って着実に事業を実施することは被災地域はもとより国民のニーズに広く応えるものとなっている。</p> <p>【そもそも立案しようとしている事業は、当該府省のミッション(任務)なのか】</p> <p>・特措法及び市町村が定める除染計画において、国が所有する施設については、国が除染を実施することとなっており、また、被災地域の復旧、復興の観点から、農林水産省及び所管独立行政法人の所有する施設の除染を行う必要があり、農林水産省のミッションである。</p>			
外部有識者の所見				
行政事業レビュー推進チームの所見				
<p>国有財産に係る除染作業を確実に実施するため、効率的・効果的な事業の実施に努めること。</p>				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況				
備考				
関連する過去のレビューシートの事業番号				
平成22年		平成23年	平成24年	

※現時点でのイメージ



**資金の流れ**  
(資金の受け取り  
先が何を行っている  
かについて補足  
する)(単位:百万  
円)